

体感！ 金沢の旅

#茶屋文化

若手邦楽家と巡る、 ひがし・主計町茶屋街さんぽ ～茶屋文化を支える人々の「粋」に出会う～

実施日

2026年5月24日〔日〕

開催時間 9:45～12:00

参加費(消費税込)

5,000円(お1人様)

【参加費に含まれるもの】入館料、ガイド料、お茶代

定員 10名／最少催行人数5名



浅野川のほとりで育まれた、金沢の粋な文化を深掘りする特別ツアーです。舞台は、情緒あふれる「ひがし・主計町」の両茶屋街。地元育ちの邦楽家・望月太満衛さんの案内で、芸妓たちの稽古場「検番」や、北陸唯一の三味線工房「福嶋三絃店」など、普段は立ち入ることのできない貴重な場所を巡ります。散策の後は、お茶と金沢菓子を囲んでゆったりと語らいのひとときを。観光ガイドには載っていない、茶屋街の「日常」と「芸の世界」に触れる旅へ出かけませんか。



邦楽囃子方 ほうがくはやしかた
もちつき たまえ
望月 太満衛 氏
金沢で代々続く邦楽一家に生まれ、3歳で初舞台。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。長唄方「杵屋喜三継」の名も併せ持つ。現在は金沢を拠点に古典音楽からコラボレーションまで幅広く活動。

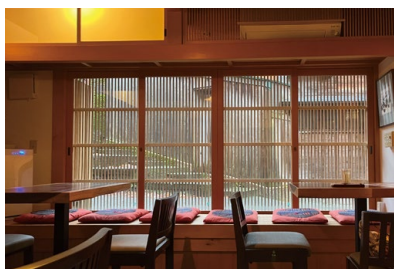
福嶋三絃店

江戸時代後期から約150年続く、北陸唯一の三味線専門店。製造から修理まで一貫して行い、かつては茶屋街の芸妓たちの注文を一手に引き受けていました。店舗1階では三味線の販売を行い、2階の工房では、三味線づくりの工程の見学や三味線の演奏体験もできます。



金沢 浅の川園遊会館

金沢芸妓の美と粋を伝える情報発信拠点。2022年、ひがし茶屋街近くの築100年の町家を再生して開館しました。展示された鼓や三味線、扇子などの本物の道具を通じて、雅な茶屋文化を間近に体感できます。



くらがり坂まゆ月

主計町(かずえまち)茶屋街、静かな「暗がり坂」のほとりに佇むカフェ&バー。お茶屋の女将が営む、和モダンな落ち着いた空間です。ツアーの締めくりに、金沢らしいお菓子とお茶で贅沢なティータイムを。

行程

金沢 浅の川園遊会館
集合
(9:45)



館内
ツアー
(約60分)



ひがし・主計町茶屋街
さんぽ
(約75分)



現地
解散
(12:00)

お申込み

詳細・お申込み
「かなざわ自由時間」を
ご覧ください。



主催 金沢 浅の川園遊会館
金沢市観音町1丁目1-4

電話 (076)256-0908